

指定管理者サービス水準評価(令和7年度実績)

施設概要

施設名称	板橋区立ハケ岳荘	所在地	長野県諏訪郡富士見町立沢字広原1-1322
所管課名	教育委員会事務局生涯学習課	指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで
指定管理者名	ハケ岳フィールドパートナーズ (代表団体：特定非営利活動法人国際自然大学校、構成団体：株式会社東急コミュニティー、TSKサービス株式会社)	指定管理者の所在地	(代表団体)東京都狛江市岩戸北四丁目17番11号
設置目的	緑豊かな自然環境の中で、集団生活の体験を通じて心身ともに健全な少年の育成を図る。区民等の健康増進及び余暇活動の促進を図る。		
基本理念	①移動教室、青少年健全育成事業等の区主催事業において、子どもたちの自然体験や集団生活体験を全面的に支援することで、青少年の健全な育成に貢献する。(重点化項目) ②施設の認知度と利用者の増加を図り、社会教育団体の活動拠点及び一般区民等の健康増進及び自然とのふれあいの場としての施設の価値向上を目指す。		
行動規範	・ハケ岳荘条例、同施行規則を遵守する。 ・利用者満足度を高めるサービスを提供する。 ・設備の有効な活用と利用者の増加を図る取り組みを行う。		
業務内容	ハケ岳荘の利用促進、ハケ岳荘の維持管理		

評価結果

基本 理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値（経過）					評価点	
			R3	R4	R5	R6	R7		
①移動教室、青少年健全育成事業などの区主催事業において、子どもたちの自然体験や集団生活体験を全面的に支援することで、青少年の健全な育成に貢献する。	移動教室・青少年健全育成事業での利用において、参加者の満足度が高い施設サービスの提供やアクティビティ支援を行う。	アンケート（自然体験・集団生活体験支援）満足度	目標	80%	80%	85%	85%	90%	5 / 5
			実績	84%	97%	96%	94%	95%	
			備考	アクティビティーの活動支援をさせていただいた20校(内青健9)のうち1地区のみ「普通」の評価をいただき、その他19地区は「満足」「まあまあ満足」であった。					
		アンケート（食事内容）満足度	目標	80%	80%	85%	85%	90%	3 / 5
			実績	84%	84%	82%	77%	72%	
			備考	移動教室と青健事業ともに食事の満足度は低かった。特に昼食(弁当)の満足度は67%で最も低い評価だった。次年度はお弁当の新規発注先を検討していく。また、青健事業時の食事提供時間が行程とおりに提供できない日(特に朝食)が多々あり、行程に支障が生じたことも満足度が低下した要因と思料している。行程通りに提供できなかった原因は、食事提供に要する調理時間と必要な従事者数の算出に誤りがあったためである。同様の事例が生じないよう、細心の注意を払い、適正な調理時間と必要な従事者数を周到に準備し再発防止に取り組む。					
②施設認知度と利用者増加を図り、社会教育団体の活動拠点及び一般区民の健康増進の場としての施設の価値向上を目指す。	一般利用において、満足度の高い施設サービスを提供することでのリピーターや、ハケ岳荘の認知度を向上による新規顧客を獲得することで、有料利用者数の増加する。	有効利用者数	目標	8,600名	8,600名	8,670名	8,740名	8,810名	3 / 5
			実績	2,552名	6,175名	6,695名	6,788名	7,278名	
			備考	前年度比107%。館内宿泊者が増加したことが主な要因です。(アウトドアキッチン利用者数の重複をさけるため、1,694名未計上)					
		アンケート（施設利用した全体的な）満足度	目標	80%	80%	85%	85%	90%	5 / 5
			実績	93%	94%	94%	95%	95%	
			備考	食事内容と備え付け備品の評価が共に88%でしたが、他の項目はすべて90%以上の評価をいただいた。食事の満足度をさらに高める工夫に努めるとともに、様々な研修を継続実施することで、他の項目も継続的に高評価を維持していく。					
		アンケート（食事内容）満足度	目標	80%	80%	85%	85%	90%	4 / 5
			実績	86%	86%	93%	86%	88%	
			備考	四半期ごとにメニューの見直しを行った。冬期の「きのこ鍋」は利用者の公表を博した。引き続き地元食材の活用や郷土料理の提供などをおこない、より満足度を高めるよう努める。					